

「夏休み親子スクール」を開催しました！

親子で楽しみながら金融機関のお仕事やお金について学べる「夏休み親子スクール」を開催しました。衛藤千江美・若松亜希子 J-FLEC 講師ご協力のもと「お買いものビンゴゲーム」を通じてお小遣い帳をつけ、「必要なもの」と「ほしいもの」を区別し、「必要なもの」を優先して買うことなどを学びました。子どもたちからは、「無駄遣いしないように気をつけたい」「これからはしっかり考えて買い物をしようと思う」等の感想を伺えました。

～8月5日（火） 三井住友信託銀行大分支店（協賛：当委員会）の様子～



三井住友信託銀行大分支店で子どもたちは、支店長室等で名刺交換を行い行員さんからのビジネスマナーを披露していました。

～8月6日（水） 大分県信用金庫協会（大分みらい信用金庫、大分信用金庫、日田信用金庫）（共催：当委員会）の様子～



今回は別府市駅前本町にある大分みらい信用金庫本店で開催されました。主催の大分県信用金庫協会では子どもたちがワクワクするような楽しめるものをという思いで準備を進めてくださいました。その思いが通じ終始笑顔でいっぱい時間を過ごしました。また、金庫探検隊コーナーでは食堂デッキから眺める別府湾に歓声上がるほどでした。

～8月5日・6日（火・水）大分県金融広報委員会の様子～

両日ともに子どもたちは2024年7月3日に発行開始した新紙幣のこと、破れたお札の引換基準のこと、お札の整理のことについて説明を受けました。

お札の整理の説明で用いられた十束封（1億円）の重さ体験も行われました。

今回のイベントが、児童たちにとって、夏休みの良い思い出となるとともに、今後も引き続き親子でお金について学ぶ機会になれば幸いです。

以 上